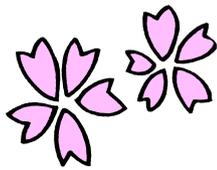


NHK 大河ドラマ
「八重の桜」で
話題!



明治のハンサムウーマン

新島八重の生涯と会津の女たち

銃を持って会津戦争を戦い、その後は英語を学んで教育に携わった新島八重。彼女の生き方を中心に、日本初の女子留学生・大山捨松、孤児や貧困者の救済に尽くした瓜生岩子など、激動の時代を生きた会津ゆかりの女性たちについて、人気の講談師・宝井琴桜さんにユーモアをまじえてお話ししていただきます。

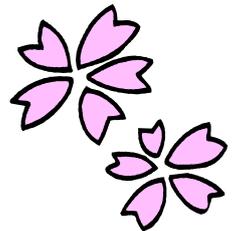
とき 平成 25 年 11 月 17 日(日) 14:00~16:00

ところ タワーホール船堀 4 階 研修室 (都営新宿線「船堀駅」下車すぐ)

定員 60 名(申し込み順)

講師 宝井琴桜(たからい・きんおう)

1949 年、秋田県生まれ。1975 年に女性初の真打に昇進し、夫の宝井琴梅と活躍中の講談師。平塚らいてうや与謝野晶子など、歴史上の女性を描いた創作講談が得意。現代の女性問題をテーマにした講談にも力を入れている。



お申し込みは電話またはファクスで、10 月 11 日(金) 9:00 から受け付けます。

江戸川区女性センター (江戸川区船堀 4-1-1 タワーホール船堀 3 階)

TEL:03-5676-2455 FAX:03-5676-2458

※子どもの保育(2 歳以上の未就学児 8 名まで。申し込み順)、手話通訳をご希望の方は、11 月 5 日(火)までにお申し込みください。

無料